

令和元年度

中東遠看護専門学校組合

定期監査結果報告書

中東遠看護専門

学校組合監査委員

目 次

ページ

第1 令和元年度 定期監査結果報告

1	監査の種類	-----	1
2	監査の期日及び対象	-----	1
3	監査の範囲	-----	1
4	監査の方法	-----	1
5	監査の結果	-----	1
6	監査所見	-----	1

第2 令和元年度 テーマ監査結果報告

1	監査のテーマ	-----	3
2	監査の目的	-----	3
3	監査の対象	-----	3
4	監査の方法	-----	3
5	監査の期間	-----	3
6	監査の着眼点	-----	3
7	監査の結果	-----	4
8	監査所見	-----	7

第1 令和元年度 定期監査結果報告

1 監査の種類

定期監査

2 監査の期日

令和元年 11 月 14 日

3 監査の範囲

令和元年 9 月末日現在の予算及び事務事業の執行状況

4 監査の方法

提出された資料に基づき、袋井市監査委員事務局において、組合事務局長及び関係職員から内容説明を受け、事務事業の実施状況及び予算の執行状況を聴取し、監査を実施した。

5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業について、おおむね適正に執行されているものと認めた。

なお、監査の際に見受けられた軽微な事項については、その都度関係課に改善又は検討を指導したので記述を省略した。

6 監査所見

(1) 医療現場における看護師不足が長期間続いてきたが、昨今その状況が変化し、募集人数より応募人数が上回る現象が見受けられている。

就職にあたり、高い質と技術を持つ看護師を養成する教育体制を構築するとともに、管内病院との連絡・調整を密にし、すべての学生が希望する職場に就職できるよう、きめ細やかな支援に努められたい。

(2) 近年、経済・社会・生活のあらゆる場面で情報化が進展しており、医療・看護の現場でも同様である。

当校においても、校内のW i - F i 環境の整備や電子教科書の導入準備等、I C T を導入した学習環境の整備を推進しているところである。今後は、これらを最大限利活用できる教育体制を構築し、時代に即した看護師の養成に取り組まれない。

第2 令和元年度 テーマ監査結果報告

1 監査のテーマ

販売刊行物、販売物品及び金券類の管理について

2 監査の目的

販売刊行物、販売物品及び金券類は、いずれも地方公共団体の財産であり、換金性もあることから、不正や盗難、紛失などの事故がないよう、特に注意が必要である。

そのため、それらの保管状況や在庫数等、取扱いの実態を調査することで、今後の管理体制の構築と運用に資するとともに、事務処理の効率化につなげることを目的とする。

3 監査の対象

(1) 対象物

令和元年9月末日現在、住民及び学生等に販売するため組合が保有している販売刊行物、販売物品及び金券類を対象とする。(販売代金を収入として収納しているもの。職員が業務の執行のために使用する郵便切手、郵便はがき、収入印紙等は除く。)

(2) 対象所属

全所属

4 監査の方法

住民及び学生等に販売するため組合が保有している販売刊行物、販売物品及び金券類について、事前調査として、その有無も含めて書面調査を行った。次に、書面調査で「有」と判明した所属に対して調査票の提出を求めたほか、実地調査や関係職員からのヒアリング及び定期監査の日程に併せて関係職員から説明の聴取を実施した。

5 監査の期間

平成31年4月1日から令和元年9月30日まで

6 監査の着眼点

(1) 現品が適切に保管されているか。

(2) 受払簿の処理や定期的な確認等、在庫管理は適切に行われているか。

(3) 現品の作成・購入数及び在庫数は適正か。

7 監査の結果

定期監査を補完する目的で販売刊行物、販売物品及び金券類の管理について、テーマ監査を実施した結果、おおむね適正に執行されているものと認めた。

なお、監査の際に見受けられた軽微な事項については、関係課に改善又は検討を指導したので記述を省略した。

結果の概要については、以下のとおりである。

(1) 販売刊行物、販売物品及び金券類の概況

ア 所属別の保有状況と在庫状況

所属別の保有状況と在庫状況は、販売刊行物が2課6件、金券類が1課1件である。

なお、平成31年4月1日から令和元年9月30日までの間に払出しがなかったものはなかった。

表1 所属別の保有状況と在庫状況(令和元年9月30日現在)

所 属	販売刊行物		販売物品		金券類	
	件数	数量 (冊)	件数	数量 (枚)	件数	金額 (円)
	うち払出なし*		うち払出なし*1		うち払出なし*1	
総務課	4	1,953		0	1	311,000
教務課	2	57		0		0
合計	6	2,010	0	0	1	311,000

* 平成31年4月1日～令和元年9月30日の間に数量の変化がなかったものをいう。

イ 作成時の決裁状況

販売刊行物を作成する際の目的や価格設定の決裁の有無は、次のとおりである。

表2-1 決裁の有無(作成目的) (単位:件、%)

区分	有	無	不明	合計
販売刊行物	5	1		6
構成比率	83.3	16.7	0.0	100

表2-2 決裁の有無(価格設定) (単位:件、%)

区分	有	無	不明	合計
販売刊行物		4	2	6
構成比率	0.0	66.7	33.3	100

ウ 販売方法

販売方法は、現金受領が7件である。

表3 販売方法 (単位：件、%)

区分	現金	納付書	請求書	合計
販売刊行物	6			6
構成比率	100.0	0.0	0.0	100
金券類	1			1
構成比率	100.0	0.0	0.0	100
合計	7	0	0	7
構成比	100.0	0.0	0.0	100

エ 販売価格と作成価格

販売刊行物の販売価格と作成価格との差額は、作成価格より販売価格が高いものが6件であった。

表4 販売価格と作成価格との差額 (単位：件)

区分 \ 差額	+100円以上	+1~99円	±0円	△1~99円	△100円以上	合計
販売刊行物	4	2				6

(2) 販売刊行物、販売物品及び金券類の管理状況

ア 保管場所の施錠

保管場所の施錠の有無は、次のとおりである。

なお、施錠が無のものは、販売刊行物が2件であった。

表5 保管場所の施錠の有無 (単位：件、%)

区分	有	無	合計
販売刊行物	4	2	6
構成比率	66.7	33.3	100
金券類	1		1
構成比率	100.0	0.0	100
合計	5	2	7
構成比	71.4	28.6	100

イ 受払簿

受払簿の有無は、次のとおりである。

表6 受払簿の有無 (単位：件、%)

区分	有	無	合計
販売刊行物		6	6
構成比率	0.0	100.0	100
金券類		1	1
構成比率	0.0	100.0	100
合計	0	7	7
構成比	0.0	100.0	100

ウ 在庫確認

在庫確認の有無は、次のとおりである。

表7 在庫確認の有無 (単位：件、%)

区分	有	無	合計
販売刊行物	4	2	6
構成比率	66.7	33.3	100
金券類	1		1
構成比率	100.0	0.0	100
合計	5	2	7
構成比	71.4	28.6	100

(3) 実地調査結果の概要

監査委員事務局職員による実地調査を実施し、提出された調査票に基づく現物照合や関係職員からのヒアリング等を行った。

表8 実地調査の状況

実査年月日	所属	現地確認場所	区分	対象物品	調査官
令和元年11月1日	総務課	東海アクシス 看護専門学校	販売刊行物	入学試験過去問題集 (平成28, 29, 30, 31年度版)	事務局 職員
			金券類	コピーカード	
	販売刊行物		学生便覧(2019)		
			履修案内(2019)		

ア 受払簿

本監査の対象物7件(表8)について、受払簿はなかったが、払い出した数量及び受領金額は記帳し管理していた。

ウ 保管管理

保管場所を施錠している5件(表5)については、金券類は金庫に保管されていたが、販売刊行物は、ほとんどが鍵のかかる倉庫に保管されていた一方、一部施錠をせず書庫に保管しているものがあった。

エ 販売代金の管理

販売代金を現金受領している7件(表3)は、金融機関への入金を翌日に行う等速やかに処理していた。

なお、領収書の発行は希望者のみとしていた。

8 監査所見

監査の結果を踏まえ、監査の所見を次のとおり述べる。

- (1) 販売発行物及び金券類は、いずれも地方公共団体の財産であり、換金性もあることから、公金が形を変えたものにとらえ、現金と同様の取扱いが必要である。

このことを鑑みると、在庫管理は、単に補充等のためだけでなく、受払数量や在庫数量が常に把握できることが必要不可欠であることから、受払簿を作成していないものについては早急に作成し、適正な在庫管理に努められたい。

- (2) 販売価格について、作成価格と販売価格に差異が生じるものについては、価格設定を明確にしておかれたい。

- (3) 本監査の対象物は、現金と同様の取扱いが必要であることを認識し、取扱いや事務処理等のルールを整え、常にチェックを行い、組織的なリスク管理を図られたい。